

◆今夏の電力需給ひっ迫時におけるピークカット対策として実施可能な取り組みについて検討  
 ◆検討にあたっては、極めて厳しい財政状況を踏まえ、新たな財源を投入することなく今夏までに効果が期待できるもの（短期的な取り組み）について整理。  
 また併せて中長期的な取り組み検討項目についても整理

	この夏に向けた取り組み		うち普及啓発系の取り組み	
産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大口需要家の輪番節電の実施</li> <li>・自家発電設備に対するCO2排出量増加への府温暖化条例適用の考慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の電力使用制限令の形ではなく、“納得とインセンティブ”ある効果的、局所的な事業者等向け電力使用抑制</li> <li>・家庭、オフィス向け料金制度における節電実績に応じた料金還元制度の創設の2点を関電に要請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業向け緊急節電講座を実施するとともに省エネ、省CO2窓口を活用し、わかりやすい節電対策を紹介</li> <li>・府温暖化条例を活用し、企業から節電計画書を提出してもらい積極的に取り組んだ事業者を評価、PR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インパクトと効果のある節電キャッチフレーズと府民・市民への宣伝活動</li> </ul>
業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィスにおける照明照度500ルクスの遵守と緊急時消灯のほかあらゆる節電対策の徹底</li> <li>・オフィスにおける昼休み時間帯のシフト（13:30以降に取得）や部署ごとの輪番等勤務体制のシフトを呼びかけ⇒庁舎における率先導入の検討</li> <li>・シエスタ休暇（7/20～8/10の間に13:00～16:00を強制休暇）の実施</li> <li>・屋上や室外機への散水等による節電対策の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィス等に対して緊急啓発巡回を実施し、節電呼びかけ</li> <li>・公共施設における省エネインセンティブ制度（※）の創設と関西広域連合への展開（※公共施設において省エネできた光熱水費を施設管理者に還元）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電チェック隊による節電普及活動 ⇒地域において府民・市民が節電可能な事業者（箇所）等をチェックし、府・市に提案、府・市は事業者に改善要請</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設（クールスポット）誘導キャンペーン ⇒ショッピングモール、劇場、ピアホール等、今夏に期間限定で割引、無料等のサービスを実施してもらえる民間施設を登録し、府民・市民に周知し誘導</li> <li>・公の施設緊急無料キャンペーンの実施 ⇒ でんき予報で赤信号が出た場合等に限り利用可能な無料券を公の施設の利用者に交付等、表彰制度（ネガワット大賞）の実施</li> <li>・旅行会社とタイアップし、今夏の特別割引事業を企画し、需給ピーク時の関西域からの脱出者創出</li> <li>・広域連合で実施の関西エコポイントを活用し、家庭における節電実績に応じてポイント付与</li> <li>・節電チャレンジ宝くじ ⇒節電にチャレンジした家庭が実績に応じて申し込みを行い抽選により、海外旅行等大型景品獲得（費用は協力企業）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネナビ（定価：3～5万円、1000台程度⇒費用は協力企業）を活用し、家庭における節電に積極的に取り組む家庭の成果を収集するとともに、各家庭の取り組み内容をPR</li> <li>・全小学生を対象に、環境教育として夏休み中の家庭における節電目標を立てさせ、宿題として実績報告 ⇒優秀者は表彰</li> <li>・小売業者に対し節電対策グッズコーナーの設置・増設依頼</li> <li>・各家庭ごとの自主節電対策の奨励 ⇒昼間は一箇所に集まり、電気はエアコンのみ等</li> <li>・家庭での節電対策のポイントをまとめたDVDや節電チェックシートを作成し、小中高生の授業で放映するとともに府民にも貸与</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家電販売店やメーカーと連携し、省エネ設備（LED照明等）の買い替え及び普及啓発キャンペーン</li> <li>・節電取り組み企業の紹介 ⇒節電取り組み事業者、節電クーポン協力事業者の募集、紹介</li> <li>・非常用自家発電機の緊急稼働 ⇒今夏の需給ひっ迫時に緊急稼働してもらうとともに、夏までの間に自己点検を実施</li> </ul>

## 中長期的な取り組み

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・大口需要家に対する時間単位での料金制度の導入を関電に要請</li> <li>・自家発電の設備への補助制度の拡大（設置費用等）と関西広域連合への展開</li> <li>・省エネ設備（LED照明等）への買い替え補助制度</li> <li>・太陽光発電等再生可能エネルギーの導入促進を図るための府温暖化条例制度改正の検討</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コジエネレーションシステム（設備新設）の固定資産税の減免</li> <li>・蓄電池（設備新設）の固定資産税の減免</li> <li>・太陽光発電を導入を加速させる取組み（設置場所提供者と事業者等とのマッチング）</li> <li>・DRアグリゲーターを公募し、新たなデマンドレスポンスサービスの展開</li> </ul> |
|--|---|